



1/8
(日)

防火防災に関する作文優秀賞 笑顔を支える消防団

令和4年度防火防災に関する作文コンクールで石元笑愛さん（鷹巣中2年）が優秀賞を受賞し、長島町消防出初式で伝達が行われました。

これは生活協同組合全日本消防人共済会が毎年行っており、各都道府県から「消防団、明るく元気な地域とともに」をテーマに選抜された46点の中で審査されました。

石元さんは消防団員で父の淳平さんの姿を作文にし、災害時に地域の人のために動き、皆の笑顔を支えるのが消防団であると書き綴りました。

受賞した笑愛さんと父親の淳平さん



今回の賞を受けて笑愛さんは「とてもうれしい。自分も消防団のように誰かの役に立てる人になりたい」と笑顔を見せました。

1/11
(水)

動物愛護作文で入賞 命の大切さを表現

第63回動物愛護作文コンテストで、小宮路聡汰君（川床小5年）が入賞し、11月20日に東京都で行われた式で表彰を受けました。

これは公益社団法人日本動物福祉協会が主催。生命を尊重し、思いやりの心を育むことを目的に行われ、今回は全国158の小中学校から1,251件の応募がありました。

タイトルは「たくした命」。巣を壊されたツバメのひなを学校にある別の巣にたくす内容で、命の大切さを表現しています。

表彰を受けた小宮路君



小宮路君は「命について考えるきっかけになった。自分たちと同じように命のある動物も大切にしたい」と話しました。

1/17
(火)

ながしま美味でーを開催 食の魅力を広く周知



あいさつを述べる小里泰弘衆議院議員

町の食材の魅力を広く知ってもらいたいと「ながしま美味（うんまか）でー」が1月17日、全国町村会館（東京都千代田区）で開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりに開催。国会議員や関東ながしま会、町関係者など約40人が出席しました。

会場にはブリやバレイシヨ、黒牛、タイ、だいまさきなどをふんだんに使った料理が並び、参加者は舌鼓を打っていました。



会場で振る舞われた刺身や黒牛ステーキ